



2025 年 5 月 発行
社会福祉法人ありのまま舎
(障害者自立企画)

発行・編集責任者

白 江 浩
集 佐 藤 環

〒982-8544

仙台市太白区西多賀 4 丁目 19-1

TEL 022 (243) 1300

<http://www.arinomama.or.jp>

E-mail houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp

1976 年 2 月 25 日 第 3 種郵便物認可 (毎週 4 回月・火・木・金曜日発行)
2025 年 5 月 9 日 発行 SSKO 通巻 11903 号

2025 年度社会福祉法人ありのまま舎 開所記念会 4 月 1 日 (火)



4 月 1 日に開所記念会を開催しました。法人設立時の理念と意思を振り返り、新たな活動年度に向けて取り組む契機とするため、毎年節目となる 4 月 1 日に開所記念会を開催しています。コロナウイルス感染症等の予防を踏まえ、理事、評議員、入居者とご家族の方々にご出席をいただきました。

第一部で礼拝を行いました。第二部のはじめに白江浩理事長が聖書の箇所に触れ、「ホスピスはラテン語に由来し、親切なもてなしや休息の場、旅の途中で病気や疲れた人を保護する場所を意味しています。病や障害を持った方がこの場所で力を蓄えてまた旅にでること。その精神でつくったありのまま舎を忘れないでほしい」とお話がありました。また新年度に向けての方針と改めて基本理念・基本方針・行動指針の説明がありました。『ありのまま舎が行ってきた「挑戦すること、続けること、連携すること、発信すること」を忘れないでいってほしい。自分たちが何をすべきか



2024 年度から 2025 年度にかけて新規採用のスタッフ辞令が交付されました

考えてそれぞれが行動していただてほしい』と力強くお話をいただきました。続いて新規採用職員、各事業所とセクシヨンの責任者へ辞令交付があり、目標や抱負の発表がありました。それぞれが果たすべき役割を担い、仙台、名取、県南エリアにおいて各事業所が連携し、誰もが共に生きるコミュニケーションづくりに取り組みんでいきたいと思っています。

薫る風

障害分野のみならず、最近「自己決定・意思決定」についてテーマや話題になることが多くなった。セミナーや研修会も増えていく。権利擁護の視点からも重要な点で、欠かせない。普段から、日常的に「誰も」が多くの意思決定(自己決定による意思)を行っている。しかし、様々な「機能障害」のある方の中には、家族や支援者(施設職員も含まれる)等の判断で、その意思を確認せずに、ことが決まってしまう場合が少なくない。それを長い間やむを得ないとして、施設や支援現場、家庭のみならず、社会全体で許容してきた長い歴史が日本には今も残っている。例えば買い物しようとお店で店員さんに尋ねても、答えは同行している支援者に向けて行われることもある。これも意思決定とは直接関係ないように見えるが、物を買おうとしている人への情報提供が行われていないことになる。意思決定の場面は多岐にわたり、その多様性の中で、支援の必要性の是非から支援の在り方、重み等様々で、一概にどのような風に行うかは決められない。きわめて個別性が高く、国のガイドライン通りに行うことがむしろ権利侵害になり得ないケースもある。「自己決定権(意思決定権)」という新しい権利概念は、2006 年に国連で採択された「障害者権利条約」で謳われている。憲法にもそういう表現はなく、個人の自由(権)など、これまで詠われてきた様々な権利との関係から、自己決定・意思決定は解釈されてきたようだ。判断力がないのではなく、丁寧でわかりやすい、そして何度も繰り返しながら説明することや、実際に体験する機会もなく、一方的に「あなたのため」と言われた他者決定(代理代行ともいえる)に従わざるを得なかった人々にとって、新たな時代が始まっていると言っても過言ではない。

(白江浩)

第 25 回ありのまま

自立天賞第一次選考委員会

4 月 17 日 (木)

第 25 回ありのまま自立天賞の選考が始まり、第一次選考委員会が東京にて行われました。今回選考委員長の瑤子女王殿下は御欠席となりましたが、4 名の選考委員が出席し推薦のあった 2 名 2 団体について協議を行いました。

第 25 回で一旦休止が決まった自立天賞ですが、再度その原点に立ち返り、障害の有無に関わらず挑戦し自らの力で道を切り開いている方々に光を当てる創設の主旨を話し合い、選考を行いました。協議の結果、2 名 1 団体の面接調査を行うことになりました。今回は対面での面接を行い 6 月下旬に受賞者が決定します。

【授賞式】

日時 7 月 23 日 (水)

14 ~ 15 時 30 分

場所 仙台市中小企業活性化センター(AER5階)



第一次選考委員会



自立ホーム満開の桜。雨があがった後の青空とともに。(2025 年 4 月 16 日撮影)

「ホームケア仙台ありのまま舎
リビングセンター」

仙台エリア

自立ホームに大きな桜があります。今年は 4 月 14 日頃に満開になりましたが、雨の日の続き花冷えとなりました。そのような中、雨の上がった一瞬に青空が広がり写真を撮ることができました。

ホームの桜は入居者の方とても待ち遠しく思っておられ、何度も桜の木の下に行って眺めている姿がありました。ご近所の方が「いつも家の窓から桜を見てお花見して楽しませてもらっています。」「形が丸くて綺麗だね。」と声をかけてくださったり、毎週来ている訪問看護の方や訪問リハビリの方が「今が一番素敵な季節ですね。」と写真を撮って行かれていました。自然にコミュニケーションが広がり人々を繋ぐ手くれる存在です。

ホームが開設した時、なかなか外出できない入居者の方が楽しめるようにと季節の花々を植えたと聞いています。今では地域の方々も楽しみにしてくださっていて地域の方々とのつながりを一層深くしてくれる存在です。自立ホームのシンボルとしてこれからも大切にしていきたいです。

(佐藤環)

緑と共に 70 余年 やすらぎのある庭づくり

有限会社 五葉園

〒982-0034

仙台市太白区西多賀 3-14-11

TEL 022-245-0329

FAX 022-244-8970

<http://www.goyoen.com>

【建設業許可】

宮城県知事許可 第 15763 号

【事業内容】

造園工事・各種緑化工事 設計施工

庭園・緑地 維持管理業務全般

外構・エクステリア工事 設計施工

茂庭台エリア

【難病ホスピスケア太田ありのまま舎】

【事務局】

日本の桜を楽しみにミャンマーとラオスからこの度4名の職員・留学生が太田ありのまま舎の一員になりました。

先日、「桜は楽しめましたか。日本ではお花見といわれています。」と尋ねると「きれいでした。公園を散歩しました。」と嬉しそうに答えてくれました。

来日したばかりで全てが不慣れなかで楽しみを見つけてくれたことをとても嬉しく思いました。

桜といえば…。おんぶに抱っこ空いた手で子の手をつなぎ、3人の子育てに夢中だった頃。ふと地面を見ると一面の桜の花びら。見上げると大木の桜。ここに桜があつたんだ。毎日のように歩いているのに、桜が散るまでそこに桜があることに気がつかなかつたのです。ひたすら前をだけを見て生きる私に桜は「立ち止まることも悪くないでしょ」と諭してくれたのだと思えました。あれから30年。やっぱり私は前ばかり見て生きています。遠く母国を離れ家族のために一生懸命働く職員・留学生を時に子どもと呼んでしまう自分がいいます。ありのまま舎と出会ったことが宝となり未来が輝くような応援ができたと思います。

(鈴木美代子)

【チャイルドケア仙台ありのまま舎保育園】

晴れ渡った空に新緑の木々が気持ちの良いこの頃。新年度がスタートして早くも一ヶ月が経ちました。小さな新しいお友だちも増え、子どもたちはなんだか、そわそわウキウキしています。仲良く健やかに過ごしていけるといいなと思います。

お散歩も気持ちがよい季節です。歩行も安定してきて、嬉しい気持ちが見えてとれるくらい弾むように歩いている後ろ姿がとってもかわいい子供たち。

途中、虫や犬、猫、車、マンホール等に興味津々で目をキラキラさせて観察しています。歩行できる距離はまだそんなに長くはありませんが、園周辺を回るだけでも、子どもたちにとっては大冒険なんだと、愛しくほっこりしています。



近くの市民センターへお散歩へ行きました。

しかし小さな子どもたちは、楽しい嬉しい、これはなんだ？という気持ちを伝えることが、まだ上手にできません。そのため興味がないのかなと思うこともありますが、しばらくすると喜んで声に出すようになります。

反応がないから興味がないのではないので、沢山言葉で伝えながら発見の喜びを共有し、興味関心を深めていきましょうね。

(春日麻里)



【ありのまま舎ホームページ】

当舎ホームページのQRコードです。各事業所の施設紹介を掲載しています。出版物の紹介、ご支援いただきたい内容なども掲載しています。ぜひご活用ください。

名取エリア

【サポートケア名取ありのまま舎】

【難病・障害者相談支援センター】

今年度は①一日の流れ、②好きなことや推しグッズ③目標についてご相談者からインタビューをしていきたいと思っています。今回は生活介護事業所に通所している知的障害のあるTさんに紙面でインタビューしました。

①平日の一日の流れ

5時に起きてみんなのコーヒーを作ります。僕は紅茶を飲みます。仏だにご飯を供えます。お皿洗いをしています。お迎えの車に乗って事業所に行きます。帰宅後はお風呂掃除と車のゲームをします。毎日、日記を書きます。

②好きなことや推しグッズ

お小遣いでCDを買います。NHKのどじまんとはなかつぱ、シナモロールとアナと雪の女王とラッキョーポケモンが好きです。

③これからの目標について

宮城県のフェスティバルに行きたいです。日中活動では外作業の空き缶潰しやペットボトルを頑張ります。健康診断を受けて歯磨きもやさしくします。

優しい文字で回答してくれたTさんには好きなことがたくさんあります。今後も楽しい日々を過ごせるよう応援していきたいと思っています。(澤田石裕子)

亘理エリア

【サポートケア亘理ありのまま舎】

【難病・障害者相談支援センター】

新年度を迎え、基幹相談支援センターでは、昨年度同様、亘理町障害者等地域自立支援協議会の運営や研修作り等、さまざまな事業に取り組んでいく予定です。

亘理町障害者等地域自立支援協議会は現在4部会で構成されており、各部会でそれぞれ昨年度末に振り返りを行い、次年度に向けた課題等を出し合い、それを今年度検討し、取り組んでいければと考えております。

基幹相談支援センターでは、研修作りとして、当事者・家族向け研修や支援者向け研修など毎年企画しております。また、事業所等からの依頼で福祉出前講座を開催しております。ご依頼いただいた事業所の要望をその都度確認し、要望に沿った研修作りを心がけております。最近では、「権利擁護・虐待防止」に関する内容の依頼が多い印象です。定期的に研修を開催することで、職員の意識を保っていきたいとお話を受け、私自身勉強しつつ、各事業所運営に役立てれば良いと思います。今年度も取り組んでいきたいです。

(佐藤香織)

【サポートケア県南ありのまま舎 (難病・障害者相談支援センター)】

私が県南ありのまま舎に勤務してから一年が経ち、町の景色もすっかり見慣れたものとなりました。先日、隣の市にある県営住宅に応募して繰り上げ当選の通知が来たというご利用者様から連絡がありました。3月に応募の結果通知が来た時は「だめだった」と肩を落としていましたが、一転して「いやあまさか連絡来るとは思わなかったからびつくりしたよ。」と驚きながら少し早口な高めのトーンで教えてくださいました。ヘルパーさんの支援をいただきながら町内のアパートで一人暮らしをされておられ、以前から職場であるN市の就労継続支援B型事業所へ通うのに交通の便利が良いI市への転居を検討していたのでした。

入居までの流れについて県の住宅供給公社の方と電話でやり取りをして、必要書類を揃えるために身近な親族の方にも協力をもらいに行くことができていました。ご自分の力で着々と進めている姿に頼もしさを感じつつ、不安な所は一緒に確認しましょうと相談に入りました。

新しい場所で生活をスタートさせるために前向きに歩んでいくご利用者様を、最後までしっかりとサポートしていきたいと思っています。
(根元香奈子)

【難病ホスピスケア亙理ありのまま舎 (事務局)】

桜の花びらが舞う中、笑顔で登校する学生さん。黄色い帽子を被り走っていく小学生。鮮やかな色のスーツを着て緊張気味の新社会人さん。賑やかな季節になりました。

亙理ありのまま舎の事務局にも新しい仲間を迎え、宿直者が三名入職されました。

亙理町の在住で地元貢献したいという思いで入職された方、長く宿直業務の仕事をされていた方、役場などの夜間の受付をしていた方等、経験も豊富でありご利用者のご家族様にも職員にも安心して夜間を任せられる方々です。

宿直の仕事は夕方や朝の見回りのほかに、夜間の電話対応や不審者がいたときの対応、利用者様の緊急時の対応、火事や地震などの災害時の対応など、多岐にわたる大変な職種です。

新しく入職された3名の宿直者も新たな仕事に日々、真剣に取り組まれており、まだまだ緊張の毎日であるかと思いますが、それぞれの個性を生かしつつ、あせらず、ゆつくり時間をかけて、ありのまま舎の一員となっていただけだと思います。
(大宮加奈江)



「支援頂きありがとうございます」 「ございました(敬称略)」

【書損じはがき等】

25 3 / 27 4 / 28

他、匿名の皆様

(鈴木一彦)

【バザー提供】

25 3 / 27 4 / 30

(川尻誠)

【バザー開催日のご案内】

《2025年6月》

3日(火) コークベニマル鉤取店

5日(木) ヨークマルシェ大和町店

10日(火) ヨークベニマル南吉成店

12日(木) 鶴ヶ谷生鮮いちば

17日(火) ヤマザワ茂庭店

24日(火) 袋原(向日葵ライフ

サポートセンター)

26日(木) 鶴ヶ谷生鮮いちば

28日(土) ありのままショップセール

(仙台ありのまま舎)

「協力ありがとうございます」 「ございました(敬称略)」

【本部】

◆会報発送のための帯封の糊付けを、仙台西高等学校JRC有志・東北学院榴ヶ岡高等学校有志・個人の皆様にお手伝いいただきました。

◆会報の折り込みは、日本基督教団東北教区婦人会、仙台長町教会の皆様が感染対策をとりながらお手伝いいただきました。また、自立ホーム入居者有志の皆様が、体調をみながらお手伝いいただいています。

◆バザー会では、各会場でコロナ感染症予防に気を付けながらお手伝いいただいています。ショップセールの会場でも、開始準備や片付け等のお手伝いいただきました。

【太白ありのまま舎】

茂庭台ボランティアグループの皆様や、宮城県車いすダンス協会様などに協力いただいている活動については、基本的な感染対策を講じながら、活動の制限緩和をしていきたいと考えております。

いつもありのまま舎を支えてくださる皆さま、本当にありがとうございます。皆さんのあたたかな支えが、私たちの元気の源です。これからも笑顔あふれる場所を目指して、歩んでまいります。
(遠藤寿子)

医療法人社団静実会

【法人理念】「やさしさと気配りをもって、赤ちゃんからお年寄りまでを診る地域の家庭医を目指します。」を念頭に「住み慣れた町で、なじみの関係を大切にその人らしく自由に生活していただく」を推進します。

地域連携室 TEL: 022-796-6590 FAX: 022-796-6538

ないとうクリニック(内科・小児科・リハビリテーション科・訪問診療・通所リハビリ)

TEL: 022-281-5490 FAX: 022-281-5491 (ないとうクリニック)

TEL: 022-796-6943 FAX: 022-796-6944 (通所リハビリ)

ないとうクリニック訪問看護ステーション

TEL: 022-796-9320 FAX: 022-796-9321

かがやき TEL: 022-796-6957 FAX: 022-796-6958

ないとうクリニック居宅介護支援事業所

TEL: 022-796-1871 FAX: 022-796-1872



当日のご参加も大歓迎です！

第 36 回

ありのまま 生活福祉講座



座長

あきこじょうでんか
彬子女王殿下

日時

令和 7 年 6 月 7 日 (土)
13:30 ~ 16:00

場所

仙台市中小企業活性化センター
(AER) 5 階 多目的ホール

〒980-6105

宮城県仙台市青葉区中央 1 丁目 3-1

参加費

一般 2,500 円 (学割・団体割有り)
会員 2,000 円 (年会費 2,000 円、入会金初回のみ 1,000 円)

講師

いとう まなみ
伊藤 真波 氏 (バイオリニスト、元パラリンピック水泳日本代表)

演題「あきらめない心」

1984 年 静岡県出身、5 歳～水泳を始める。2003 年 静岡県医師会看護専門学校 入学、2004 年 看護師を志して通学中に交通事故に遭い右腕を失い、当り前にあった生活を失う。兵庫県立リハビリテーション中央病院にて義手製作に取り掛かる。2007 年 神戸百年記念病院 入職。2008 年 北京パラリンピック 100m 平泳ぎ 4 位、100m バタフライ 8 位、2010 年 アジアパラリンピック 100m 平泳ぎ 2 位、2012 年 ロンドンパラリンピック 100m 平泳ぎ 8 位、2015 年 6 月神戸百年記念病院退職。

現在育児をしながら、周りの人に支えられ、「夢や希望」を持って、あきらめず謙虚に取り組むことが大きく成長させてくれたこと等を伝える講演活動をしている。



こばやし かずひこ

小林 一彦 氏 (京都産業大学文化学部教授・日本文化研究所長)

演題「いきるということー西行法師・鴨長明・大西良慶和上の歌から」

1960 年、栃木県生まれ。慶應義塾大学大学院博士課程単位取得。専門は日本古典文学 (特に和歌文学、中世文学)。和歌文学会常任委員、中世文学会委員、全国大学国語国文学会代表委員、日本文学風土学会常任理事、和食文化学会理事などを歴任。著書に 100 分 de 名著ブックス『鴨長明 方丈記』(NHK 出版)、日本歌人選『鴨長明と寂蓮』(笠間書院)、『恋歌』(さくら舎) など。『冷泉家時雨亭叢書』全 100 巻 (朝日新聞社) の刊行にも携わる。新聞や雑誌のコラム執筆、テレビやラジオの出演を通じて古典の魅力をわかりやすく発信している。



主催／(社福) ありのまま舎・(株) 河北新報社・tbc 東北放送 (株) 協賛／サントリー (株) 東北営業本部
後援／宮城県・仙台市

ありのまま舎とは

社会福祉法人ありのまま舎は、「難病や障害を持つ方も持たない方も、子どもも高齢者も、誰もがありのままに暮らせるコミュニティづくり」を目指しています。本講座をはじめ、難病や障害を持つ方々の顕彰など、様々な啓発活動を行っております。

ありのまま生活福祉講座とは

福祉を身近なものとして理解して頂き、共に考えていく場となることを願い、1987 年より毎回開催しているものです。当講座の座長には、前座長の故寛仁親王殿下の第一女子であられる彬子女王殿下が、第 29 回よりご就任くださいました。福祉にとらわれず各方面にわたってご活躍されている方々を講師にお招きして開催しています。

会員特典 (限定 300 名)

福祉講座会員とは、本講座の意義をご理解頂き、長い目でご協力頂ける方になります。初回のみ入会金 1,000 円と年会費 2,000 円がかかりますが、その年の福祉講座参加費が無料となります。

また、右の受講ノートが貰え、講座に参加する度に、受講印・オリジナル座長印が押印されていきます。



ありのまま生活
福祉講座 座長
彬子女王

受講について

直接、チケットをお買い求めいただくか、お振込みでのお支払いが可能です。

お振込みでのお支払いをご希望される場合は、お申し込み後に当舎からご自宅へ振り込み用紙を送付いたしますので、そちらをご利用ください。

お申し込みはお電話、FAX、メールにて可能です。お電話の際は、以下の内容をお伝えください。FAX、メールの場合は、以下にご記入の上、データをご送信ください。

No.	お申し込みされる方について、必要事項のご記入と当てはまるものに○をお願いします。		
1	ふりがな 氏 名		【会員区分】 一般・会員・新規会員申込み
	住所		【お支払い方法】 事前手渡し・事前お振り込み・当日現地支払い
	電話番号		
	メールアドレス		
2	ふりがな 氏 名		【会員区分】 一般・会員・新規会員申込み
	住所		【お支払い方法】 事前手渡し・事前お振り込み・当日現地支払い
	電話番号		
	メールアドレス		

※ 2 名以上でお申し込みされる場合は、この用紙をコピーしてお申し込みください。

※ 講座受講にあたっては、防犯上の観点から受付・入場時に受講者のボディチェック、荷物チェックがあります。危険物（裁縫用のハサミ等も含む）は受付でお預かりとなりますので、予めご了承ください。

お申し込み・
お問い合わせ先

社会福祉法人ありのまま舎
電話 022-243-1300
FAX 022-243-0322

〒982-8544 仙台市太白区西多賀 4-19-1
HP <http://www.arinomama.or.jp/>
E-mail houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp

ありのまま会後援会 (敬称略)

25 3 / 26 3 / 4 / 30

「ありのまま会運営協力寄付金」
(敬称略)
25 2 / 1 3 / 2 / 28

新たに2名1法人の方がご入会くださいました。ありがとうございます。
(佐藤環)

【自販機販売設置支援】

◆サントリービバレッジ

4月分の売上の一部を(寄付)頂きました。

こくみん共済coop

宮城推進本部 1, 283円

ありのまま会(自立ホーム・太白ありのまま会・サポートケア
県南・亘理ありのまま会)

8, 193円

◆株式会社ミチノク

25 1 3月分売上

日下亜弥 632円

亘理ありのまま会

6, 445円